

(1)基本方針

現代社会では情報技術の発達、例えばSNSなどにより、遠く離れた場所にいる人とのつながりが以前と比べて容易なものになりました。その一方で面と向かって話をするような近隣社会とのつながりは薄くなっております。更に地方では、地域住民の流出も要因となり連帯意識が薄れ、同じ市内であっても、他のコミュニティとの関わりにハードルを感じるようになっております。著しい時代の変化の中、静岡青年会議所は持続可能なまちの未来を見据え「先進100万人都市 輝く静岡」を目標に活動してまいりました。この想いは、未来を共有する静岡市民に強く発信し、力を合わせ未来を創っていかねければなりません。このような時だからこそ、このまち及び組織にとって、想いが伝わる親しい「つながり」が重要です。

本年度、当委員会では、会員同士及び会員と市民が、お互いの間に壁のない親しいつながりを築き、しずおかの希望溢れる未来を目指して活動する静岡青年会議所のブランド価値を高めてまいります。

まずは、日頃お世話になっている方々へ笑顔とつながりをキーワードとして感謝と熱意を示します。そして、このまちの市民と共にしずおかの未来を考える機会を設け、まちの未来像を共有します。更に、SNSなどの最新のコンテンツを用いて、会員同士及び会員と市民のつながりを創り、国際アカデミーとSDGsの軸を持って活動する全事業が、静岡の希望溢れる未来を実現するためであることを会員と市民の笑顔に焦点を当て発信します。明るい未来の実現に向けて活動していることを実感した会員は、自分の行動に誇りを持ち、自信を持った会員の積極的な行動が静岡青年会議所の価値を高めます。また、静岡市に来る方のニーズを捉え、心を掴むような、日本人としてのおもてなし精神に基づいた渉外活動を行い、外部の方すべてと積極的につながり、静岡青年会議所の活動を発信する良い機会としていきます。

静岡青年会議所の価値が向上することで多くの同志、多くの協働者が現れ組織とこのまちのまちづくりを推し進める力は大きなものとなります。大きな推進力を得た組織とまちが協働する精神をもって、希望溢れる未来へ歩み始め、「明日の笑顔が溢れるしずおか」の創造が実現できるものと確信いたします。

(2)年間スケジュール

月	日程	事業内容
1	15日(火)	賀詞交歓会
2		
3		公開討論会(市長選)
4		
5		
6		広報渉外活動
7		
8		
9		
10		
11		
12		

(3)事業内容

- 1 1月度第一例会の企画・運営
- 2 公開討論会事業の企画・運営
- 3 仁川青年会議所の交流窓口
- 4 ホームページ・SNSの管理運用
- 5 広報活動・LOM内記録活動
- 6 SDGsの認知度向上に向けた運動の推進
- 7 会員の拡大 5名
- 8 第46回JC青年の船「とうかい号」一般乗船者募集 2名
- 9 各事業・地域事業への参加・協力
- 10 公益社団法人 日本青年会議所への参加・協力
- 11 公益社団法人 日本青年会議所 東海地区協議会への参加・協力
- 12 公益社団法人 日本青年会議所 東海地区 静岡ブロック協議会への参加・協力